

記述式試験の特徴を考えた 受験勉強をする

「動画でわかる 2025年度・技術士二次試験対策」に関する動画

■8項目のテーマ

1. 2025年度・技術士二次試験対策の概要
2. 記述式試験の特徴を考えた受験勉強をする ◀
3. 「“解答を書く力”を鍛える」の概要
4. 「1分で理解できる解答」の概要
5. 「1分で理解できる解答」を書く力を鍛える
6. 文に変換する力を鍛える
7. 文の作成力を鍛える
8. 日常業務の中で“解答を書く力”を鍛える

1

◆ 解答の書き方に着目する:3項目の方針を考える

- 記述式試験の特徴を考えた受験勉強をする ◀
- “解答を書く力”を鍛える
- 日常業務の中で“解答を書く力”を鍛える

2

技術士二次試験の内容とその特徴

◆ 記述式試験

- 「書いたこと」が評価される試験

◆ 口頭試験

- 「話したこと」が評価される試験

3

口頭試験対策

- ◆ 質問内容を想定しその回答を考える
- ◆ 口頭試験での答え方を考える
 - 質問に対して簡潔に回答する
 - 試験官の目を見て話す
 - 大きな声ではっきりと回答する

4

記述式試験対策

- ◆ 受験部門や選択科目に関する参考図書や資料などの教材を読み技術や知識を学ぶ
- ◆ 予想問題に対する解答を考える・添削を受ける
- ◆ 記述式試験での解答の書き方を考えているか？
 - 添削指導で解答の書き方の指導を受けること
- ◆ 「『書いたこと』が評価される」という試験に対応した受験勉強が必要

5

- ◆ 記述試験対策として以下の2つの受験勉強方法がある
 - インプットの受験勉強
 - アウトプットの受験勉強

6

インプットの受験勉強について

- ◆ インプットの受験勉強とは、「解答として何を書くのか」に対応した内容
- ◆ 参考図書や資料などの教材を読んで、受験部門と選択科目に関する技術や知識を頭の中にインプットする(理解する・覚える)ための勉強
- ◆ 多くの受験生が考えている勉強方法(「受験勉強＝インプットの受験勉強」)

7

アウトプットの受験勉強について

- ◆ アウトプットの受験勉強とは、「解答をどのように書くのか」に対応した内容
- ◆ 試験官が採点することを考えた解答の書き方を考える
 - 択一式試験は機械が採点する
 - 試験官(読み手)のことを考えた解答の書き方を考える(「試験官に」内容が明確に伝わる解答を書く)
 - 試験官に負担をかけない

8

- ◆ 「書いたことが評価される」という記述式試験の特徴を考えると、解答の書き方に関する勉強(対策)も必要
- ◆ アウトプットの受験勉強も必要
 - 「解答をどのように書くのか」に関する勉強

9

【参考資料】

- ◆ 「技術士試験対策・ダウンロードコーナー」の中の「アウトプットのこと(解答を書くこと)を考えて勉強する」

10

次回の動画

- “解答を書く力”を鍛える(概要)
 - 3項目の方針
 - 記述式試験の特徴を考えた受験勉強をする
 - “解答を書く力”を鍛える ◀
 - 日常業務の中で“解答を書く力”を鍛える

11